

授業科目名称 : 栄養教育論Ⅱ（実践的教育科目）

授業コード : 45015

授業科目英文名称 : Argument of Nutritional Education Ⅱ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3	2	必修
担当教員			
高江洲 有沙（実務経験のある教員）			
展開方法	講義		
ナンバリング	IB251		
添付ファイル			

ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標	評価手段・方法	評価比率
専門力	・ライフステージの特徴を踏まえた栄養教育の展開を説明できる。 ・食環境づくりの必要性を説明できる。	・定期試験 ・小テスト ・課題レポート	30% 5% 5%
情報収集、分析力	・栄養教育を行う上での情報を収集・整理し、問題点を明確にすることができる。	・定期試験 ・小テスト	15% 5%
コミュニケーション力	・対象者の状況に応じた栄養教育の知識や技術、手法について説明できる。	・定期試験 ・小テスト	15% 5%
協働・課題解決力	・栄養教育マネジメントの目的・意義および一連の過程について説明できる。	・定期試験	10%
多様性理解力	・ライフステージ別に身体的・精神的特徴、社会的背景や食生活の実態と問題点について理解を深める。	・定期試験	10%
出席		受験要件	
合計		100%	

授業のねらい	栄養教育論Ⅰで学修した内容を基に、ライフステージ別の特徴を理解し、対象者に応じた栄養教育を展開できる知識や技術を修得する。また、個人が取り組もうとするその食行動が実践しやすい食環境づくりへの理解を深め、健康寿命の延伸及び生活の質（QOL）の向上を目指した望ましい食生活への支援に向けて、総合的にマネジメントできる知識や技術、手法を修得する。			
アクティブラーニングの類型	①②③⑩			
評価基準及び評価手段・方法の補足説明	・定期試験（80％）は筆記式とし、栄養教育のマネジメントやライフステージ別栄養教育の要点、食環境づくりを理解できているかを評価する。また、予習・復習を行ったうえで授業に臨んでいるか（受講態度）は、毎回の授業時に小テスト（15％）で評価し、課題レポート（5％）は第4回に課し、出産経験者へのインタビューや乳幼児期の栄養教育に必要な情報を収集・整理し、対象者に応じた栄養教育の展開を理解できているかを評価する。 ・小テストや課題レポートはポートフォリオ、授業の理解度はレスポンを活用し、それぞれの授業内でフィードバックをする。			
授業概要	・栄養教育論Ⅰの学修内容を踏まえ、ライフステージ別の身体的・精神的特徴、社会的背景や食生活の実態と問題点への理解を深め、対象者に応じた栄養教育に展開する際に必要な知識や技術、手法について学修する。また、栄養教育を実践的に展開するために必要な食環境づくり、栄養教育マネジメントを学修する。 ・教員の学校や医療機関での実務経験から具体的な事例を取り入れ、より実践的な理解へ導く。 ・授業は、教科書に準じて行い、必要に応じてプリントやパワーポイント、動画を使用する。 ・この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。			
教科書・参考書・指定図書	教科書：サクセス管理栄養士・栄養士養成講座「栄養教育論」，第一出版 参考書：資料を適宜配布する。 指定図書：サクセス管理栄養士・栄養士養成講座「栄養教育論」，第一出版、「改訂マスター栄養教育論実習」，建帛社			
授業外における学修及び学生に期待すること	栄養教育論Ⅰに続き、望ましい食生活を実現可能なものにするための基本概念及びその理論と技術・手法を学ぶにあたり、管理栄養士・栄養士として栄養教育に携わる者は、まず、自身の健康や食に関心を持ち、「自己管理能力」を高めることが必要である。この授業を通じて、自己の食生活や生活習慣を省みる態度を身に付けることを期待する。 また、授業中の私語、スマートフォン、携帯電話、メールなどは厳禁である。無許可での途中退出は不可とする。			
授業計画	回	テーマ	授業の内容	予習・復習
	1	栄養教育マネジメント 栄養教育のプログラムの実施	モニタリング 実施記録・報告	予) 栄養教育論Ⅰと教科書第2章該当箇所 復) モニタリング・実施記録
	2	栄養教育の評価①	評価指標と評価基準の設定 企画評価、経過評価、影響評価、結果評価	予) 教科書第2章該当箇所 復) 栄養教育の評価

3	栄養教育の評価②	形成的評価、総括的評価、経済評価、総合評価	予) 教科書第2章該当箇所 復) 評価の種類
4	ライフステージ別栄養教育の展開①	妊娠・授乳期の栄養教育① 特徴と留意点 身近な出産経験者への聞き取り(課題レポート)	予) 教科書第3章該当箇所 復) 身近な出産経験者に話を聞き、レポート作成して理解を深める
5	ライフステージ別栄養教育の展開②	妊娠・授乳期の栄養教育② 栄養教育のポイント 妊産婦のための食事バランスガイド	予) 教科書第3章該当箇所 復) 妊産婦に対する栄養教育の重要性
6	ライフステージ別栄養教育の展開③	乳児期の栄養教育① 特徴と留意事項	予) 教科書第3章該当箇所 復) 乳児期の特徴と留意事項
7	ライフステージ別栄養教育の展開④	乳児期の栄養教育② 栄養教育のポイント 離乳・授乳の支援ガイド	予) 教科書第3章該当箇所 復) 離乳食の進め方と口腔機能の発達
8	ライフステージ別栄養教育の展開⑤	幼児期の栄養教育 特徴と留意事項 栄養教育のポイント	予) 教科書第3章該当箇所 復) 教科書やガイドラインで特徴と留意事項を理解
9	ライフステージ別栄養教育の展開⑥	学童期・思春期の栄養教育 特徴と留意事項 生活習慣・食生活上の問題と栄養教育	予) 教科書第3章該当箇所 復) 学童期と思春期の現状
10	ライフステージ別栄養教育の展開⑦	学校教育・学校給食と栄養教育 家庭・地域における食育	予) 教科書第3章該当箇所 復) 学校給食と栄養教諭の役割
11	ライフステージ別栄養教育の展開⑧	成人期の栄養教育① 特徴と留意事項	予) 教科書第3章該当箇所 復) 成人期の栄養教育
12	ライフステージ別栄養教育の展開⑨	成人期の栄養教育② 特定健康診査・特定保健指導 職域における栄養教育	予) 教科書第3章該当箇所 復) 特定健康診査・特定保健指導制度
13	ライフステージ別栄養教育の展開⑩	高齢期の栄養教育① 特徴と留意事項	予) 教科書第3章該当箇所 復) 高齢者の特徴を整理
14	ライフステージ別栄養教育の展開⑪	高齢期の栄養教育② 栄養教育のポイント	予) 教科書第3章該当箇所 復) 高齢者の特徴と栄養教育のポイント
15	傷病者および障がい者の栄養教育	傷病者および障がい者の栄養教育 特徴と留意事項 栄養教育のポイント	予) 教科書第3章該当箇所 復) 障がい者、傷病者の特徴
16	定期試験		